

高齢化の現状と高齢社会対策

～平成28年版高齢社会白書ほか～



内閣府政策統括官(共生社会政策担当)付
高齢社会対策担当参事官 中村かおり

65歳以上 人口の26.7%

15年国勢調査速報 15歳未満は12.7%

65歳以上 4人に1人超す

65歳以上 4人に1人超

高齢化で社会構造変化

国勢調査で初

65歳以上

4人に1人超す

15年国勢調査

65歳以上初の1/4超

高齢化社会一段と

65歳以上26% / 6人に1人一人暮らし

国勢調査が29日発表された。速報になった。労働力人口が全国調査の1/4を抽いで、人口に占める割合が1/4を超え、少子高齢化率が高くなる。大正9（19）年の国勢調査開始以来、初めて65歳以上の人口が26%を超え、6人に1人が65歳以上の高齢者になった。労働力人口が全国調査の1/4を抽出して、人口に占める割合が1/4を超え、少子高齢化率が高くなる。大正9（19）年の国勢調査開始以来、初めて65歳以上の人口が26%を超え、6人に1人が65歳以上の高齢者になった。



人口動態にみる高齡化の状況

平成27(2015)年10月現在、総人口は1億2,711万人
65歳以上の高齢化率は26.7%、75歳以上は12.9%

高齢化の現状

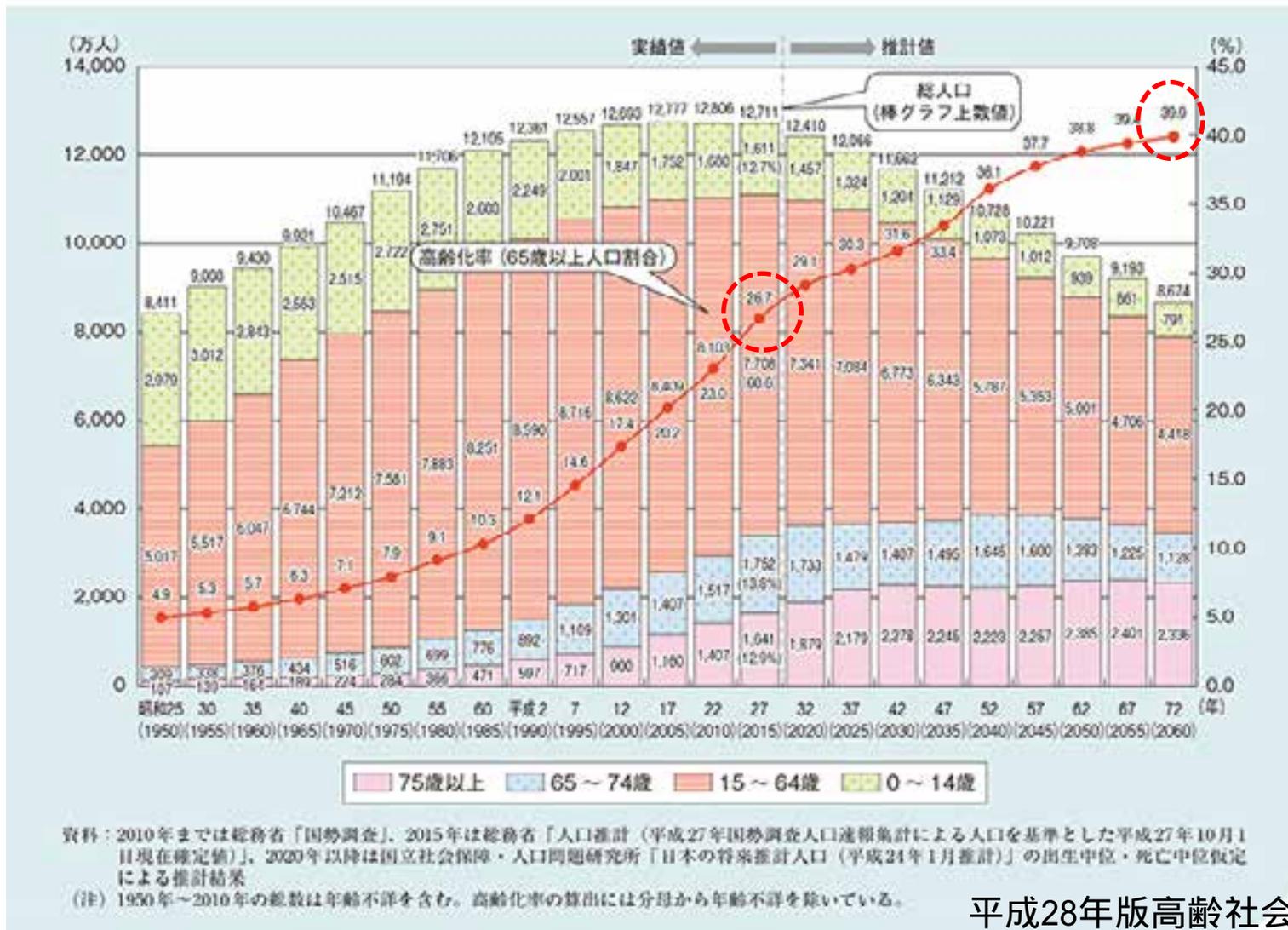
単位：万人（人口）、%（構成比）

		平成27年10月1日		
		総数	男	女
人口 (万人)	総人口	12,711	6,183 (性比) 94.7	6,528
	高齢者人口 (65歳以上)	3,392	1,466 (性比) 76.1	1,926
	65～74歳人口	1,752	832 (性比) 90.4	920
	75歳以上人口	1,641	635 (性比) 63.1	1,006
	生産年齢人口 (15～64歳)	7,708	3,891 (性比) 101.9	3,817
	年少人口 (0～14歳)	1,611	825 (性比) 105.0	786
構成比	総人口	100.0	100.0	100.0
	高齢者人口 (高齢化率)	26.7	23.7	29.5
	65～74歳人口	13.8	13.5	14.1
	75歳以上人口	12.9	10.3	15.4
	生産年齢人口	60.6	62.9	58.5
	年少人口	12.7	13.3	12.0

資料：総務省「人口推計（平成27年国勢調査人口速報集計による人口を基準とした平成27年10月1日現在確定値）」
(注)「性比」は、女性人口100人に対する男性人口

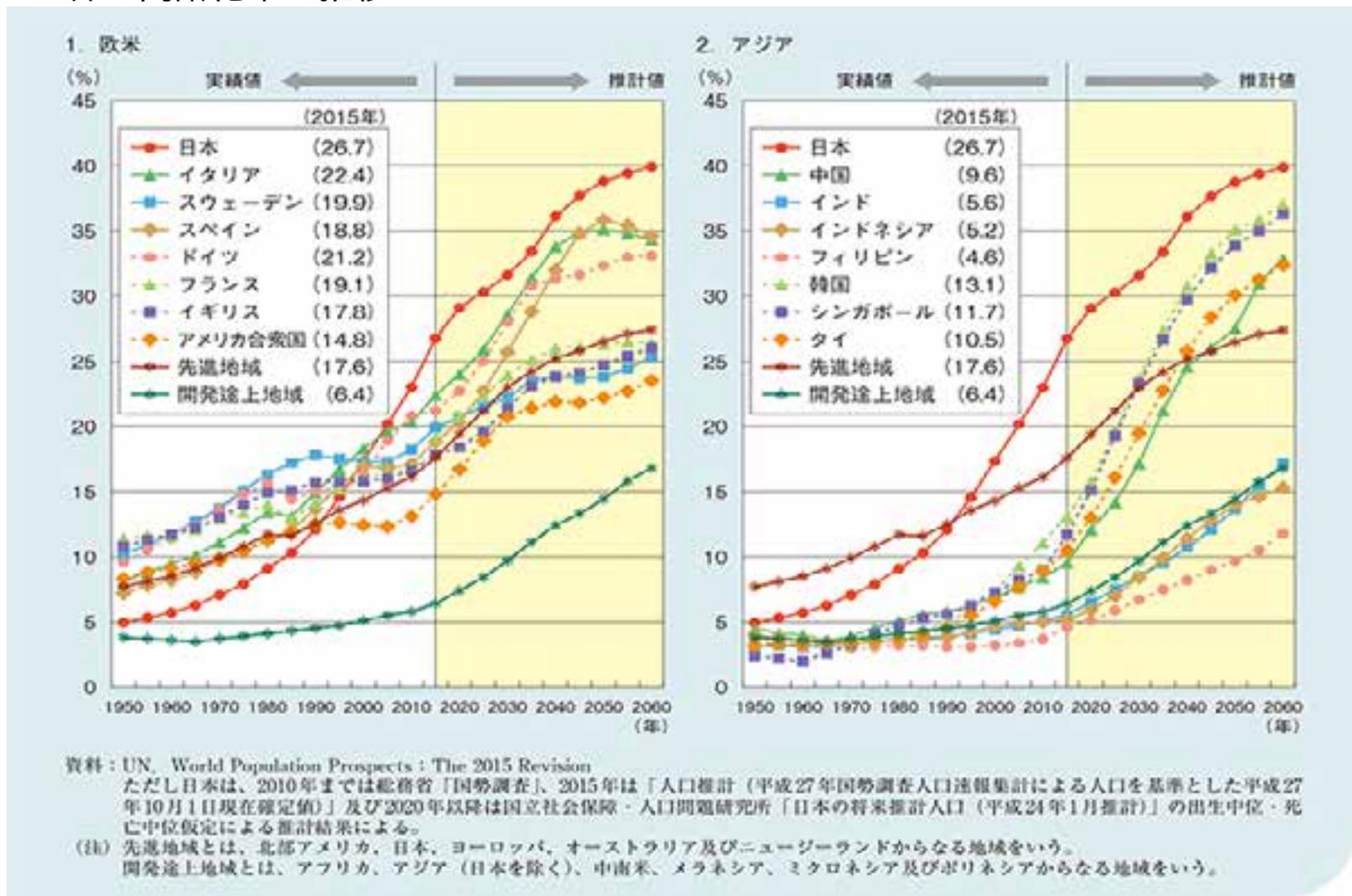
平成72(2060)年には2.5人に1人が65歳以上、4人に1人が75歳以上の社会へ

高齢化の現状



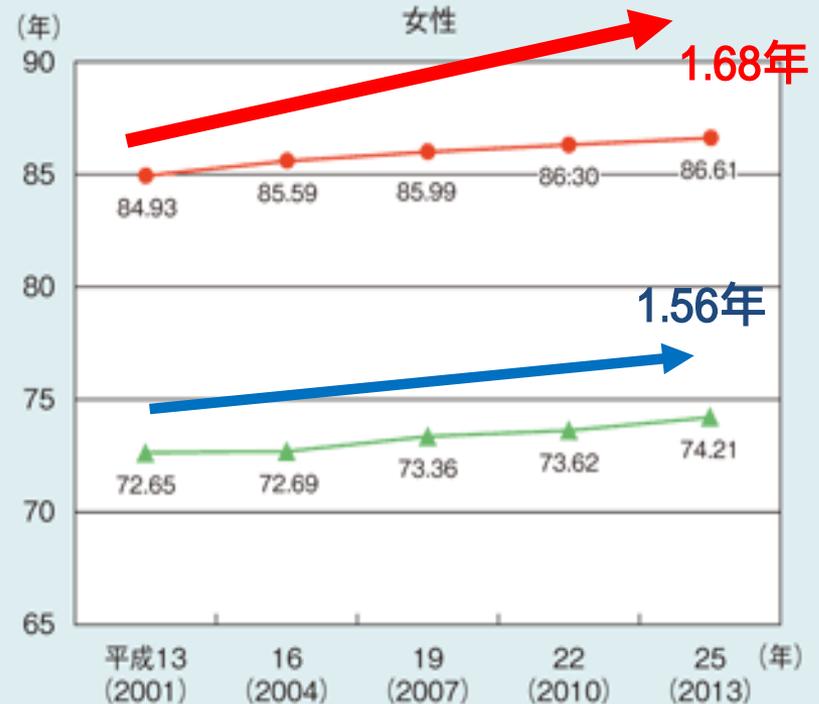
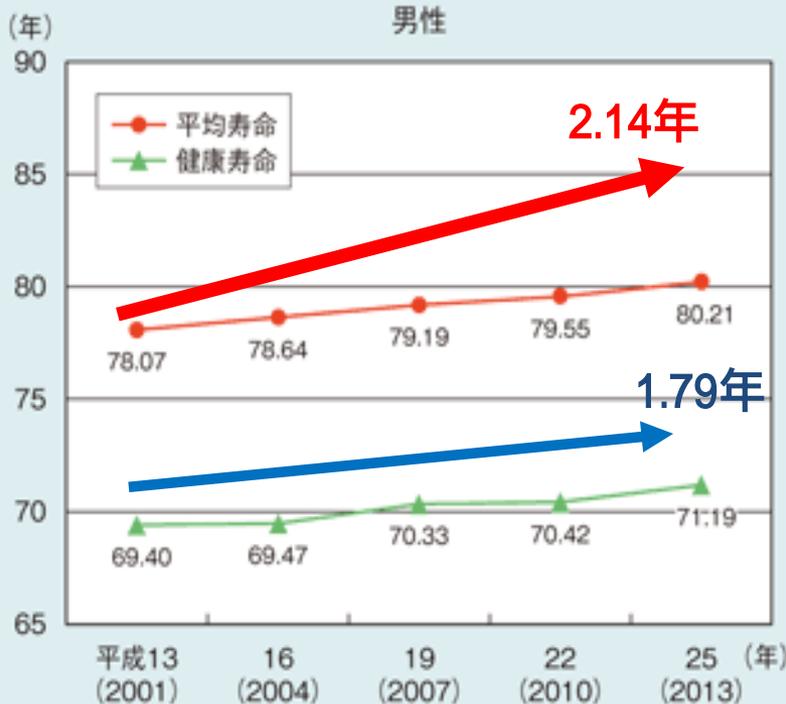
我が国の高齢化率は世界で最も高い水準にある

世界の高齢化率の推移



健康寿命が延びているが、男女ともに平均寿命の延びに比べると小さい

健康寿命と平均寿命の推移



資料：平均寿命：平成13・16・19・25年は、厚生労働省「簡易生命表」、平成22年は「完全生命表」

健康寿命：平成13・16・19・22年は厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」、平成25年は厚生労働省が「国民生活基礎調査」を基に算出